

平成26年度第1回恵庭市救急医療対策会議記録

日時：平成26年5月28日（水）18時30分～19時30分

場所：保健センター1階機能訓練室

出席：（委員） 貝嶋委員、福原委員、石川委員、松下委員、川上委員、富井委員
北越委員（副市長）、村上委員（消防長）、船田委員（保健福祉部長） 9名

（市） 副市長

（庶務） 保健センター長、保健課長、庶務担当主査、健康推進・食育担当主査、
スタッフ

1. 開会

2. 会長挨拶

3. 報告、協議事項

会長の進行により、報告、協議事項の審議が進められた。審議内容は次のとおり。

（1）平成25年度初期救急医療の実績について

- ①夜間・休日急病診療所の実績（患者数・市内外の割合・年齢構成等）
- ②夜間・休日当番医療機関の実績（患者数・年齢構成、診療別患者数等）
- ③二次救急への転送状況（転送者数・救急搬送件数・年齢構成、転送先）
- ④夜間・休日急病診療所運営費の状況

（2）平成26年度関係事業の推進について

- ①休日・夜間等救急医療体制
- ②2次救急医療への助成
- ③日曜小児科救急外来開設

（3）救急安心センターさっぽろへの参画について

事務局より説明。

委員からの質問・意見等は次のとおり。

【質問・意見】

（1）平成25年度初期救急医療の実績について

- A委員 ・2月に受診者数が多いですが、医者は一人で診ていたのか。
事務局 ・午前、午後、夜間を交代で診ているが一人です。
A委員 ・実績の資料で時間帯別の患者数を望みます。（恵庭・千歳患者別）

（2）平成26年度関係事業の推進について

- A委員 ・B委員に対し、千歳市民病院での診察の際、患者数は何人くらい来ているのか。
B委員 ・午前中だけで、30人程度来ている。待ち時間が長いのでシステムを少し検討した方が良い。恵庭の患者は少ない様である。

（3）救急安心センターさっぽろの参画について

- 事務局 ・恵庭市では相談体制が整っており、費用対効果を考えた際、今回の参画については見送りたいと考えている。
A委員 ・ネットワークが現在整っているの、急いで参画する必要はないと医師会の立場からみて考えます。
・委員全員の了承を得て、恵庭市は不参加

（その他）

- 事務局 ・「こどもの救急」、「こどもの健康」という冊子を作成しましたので、施設等に設置し、配布をしていきたいと考えてます。

4. 閉会